

様式2

令和4年度 墨田区立菊川小学校 経営計画書

校長名 柿沼 広美

学校目標	<p>人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育成します。これからの中核を担えるよう、自ら問題を発見し解決策を立て、それを実行していく行動力と、考え方や価値観が異なる相手とも積極的にコミュニケーションを図り、互いの一一致点を見出していく対話力を身に付けさせます。困難を自らの意志と能力で乗り越えていくよう、たくましく生き抜く力を一人一人に育む学校づくりを進めます。</p> <p><input type="radio"/>よく考える子 <input type="radio"/>思いやりのある子 <input type="radio"/>たくましい子</p>
目指す学校像	<p><input type="radio"/>安全で安心できる学校 健康で安全な生活が送れるよう、子供たちを守る安全管理と安全指導 人権尊重の精神を基盤として、自分も相手も同じように大切にする心の教育 社会性の基礎となる礼儀やあいさつ、授業規律や規範意識を確立する生活指導</p> <p><input type="radio"/>生きる力が身に付く学校 知・徳・体の調和のとれた成長をうながす教育活動 主体的・対話的に学び、自分の思いや考えを表現できる学習活動 進んで人と関わり合い、支え合い、協力し合う集団活動</p> <p><input type="radio"/>地域から信頼される学校 子供をあたたかく見守り、よりよい成長へと共に導く家庭・保護者との連携 保護者や地域の思いや願いに応え、学校や地域への愛着を育む教育と体験活動</p>
目指す子供像	<p><input type="radio"/>よく考える子 学ぶ意欲をもち、基礎的・基本的な学習内容を身に付け、社会の変化に対応していく子</p> <p><input type="radio"/>思いやりのある子 自己肯定感をもち、互いに認め合い、励まし合う、心豊かでやさしい子</p> <p><input type="radio"/>たくましい子 自ら身体を鍛え、自他の命を尊び、健康で明るく元気な子</p>
目指す教師像	<p><input type="radio"/>専門職としての自覚をもち、謙虚に学び続ける教師</p> <p><input type="radio"/>子供、保護者とよい関係を築き、教師仲間と助け合う教師</p> <p><input type="radio"/>よいこと、正しいことを具体的にわかりやすく語り、自分の姿で表現する教師</p>

項目	取組の視点	取組指標	成果指標
各教科等指導等	確かな学力を育てるための、分かりやすい授業の実施等	<p><input type="radio"/>ICT機器を毎日有効活用して、児童の思考力表現力をつける。 一単位時間の終末に「まとめ(振り返りまたは学習感想)」をして、学習内容を定着させる。</p> <p><input type="radio"/>授業中、朝学習、放課後補習、宿題等に振り返りシート、東京ベーシックドリル、ミライシードドリルパークを活用し、既習事項を定着させる。</p>	<p><input type="radio"/>墨田区学習状況調査で平均正答率72%以上、国語算数74%以上の達成。 すみだタブレットの日に全学級授業公開する。</p> <p><input type="radio"/>全児童平均正答率60%以上を維持する。取組時間、回数が少ない児童は担任が活用状況を管理し個別に助言する。</p>
	特別な支援を必要とする子供に対しての、組織的な支援等	<p><input type="radio"/>月1回校内委員会を開催し個別指導計画、個別の教育支援計画の作成実施評価改善を行う。</p> <p><input type="radio"/>特別支援教育に関する教職員の障害理解、制度理解を深める。</p>	<p><input type="radio"/>年2回個人面談を行い、支援の成果と課題を確認する。</p> <p><input type="radio"/>年3回特別支援に関する校内研修会を実施する。</p>
	社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等	<p><input type="radio"/>11年間の育ちを見通した堅中ブロック幼保小中一貫教育を進め、地域の一員の自覚を育む。</p> <p><input type="radio"/>自らの個性や適性に気付かせ、将来への夢や希望を育む。</p>	<p><input type="radio"/>年2回連絡協議会で今年度の重点取組を状況確認し報告する。</p> <p><input type="radio"/>リーダーシップ・パスポートに全学年全児童で取組む。</p>

様式2

	教員の指導力・授業力を高めるための、組織的な取組等	○年3回の校内研究授業を行い、教材研究と単元作り、研究協議を通して授業力を高める。 ○校内OJT研修で主任教諭1回以上講師を務め、優れた指導方法を共有し普及啓発する。	○児童アンケートの質問項目「授業が楽しい」肯定的回答90%以上の達成。 ○教員の研修参加率80%以上、教員アンケートの肯定的回答80%以上を達成する。
生活指導等	問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等	○「菊小のきまり」として学校内外の生活のきまりを周知徹底する。 ○毎週末の生活指導夕会で問題行動とその対応を共有する。 ○前期中に5・6年全員と希望者のSC面接を行う。	○いじめ解消率100%。 ○不登校児童昨年度から減少。 ○問題行動数昨年度から減少。
	基本的な生活・社会習慣、人間関係作りのための心の教育等	○校門での朝のあいさつ指導、授業中の言葉遣いの指導の徹底により規範意識を向上させる。 ○考える道徳の授業により生命、人権尊重の態度を育成する。	○児童アンケートの質問項目「自分からあいさつできる」60%以上を達成する。 ○生命尊重、いじめ防止の道徳授業を全学級で実施する。
	安全を確保するための取組等	○「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」指導を計画的に行い危険予測能力や危険回避能力を育てる。 ○毎月の避難訓練で、自分の安全は自分で守る実践と評価を行う。	○指導後の児童の振り返りで「わかった」「できた」80%以上を達成する。
	自尊感情を醸成する取組等	○昨年度からのリーダーシップ教育を全校で取り組む。 自分を大切に思い主体的に考え行動する態度を育てる。	○Iチェック2回目6年①「成功体験と自信」②充実感と向上心の肯定的回答80%以上を達成する。
学校の管理運営	経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等	○経営方針の提示と説明、進行管理、日常場面での事例に基づく具体的な指導と助言により、全教職員による主体的で共同的な学校運営を行う。	○学校行事や取組方策の企画・立案を各担当各委員会で立案検討して見直し随時実施要項に反映する。
	子供の実態に合わせた教育目標設定及び評価等	○学校評価の教職員、保護者、学校運営連絡協議会等の意見を集約して、学校運営連絡協議会等に提案する。	○学校関係者評価、保護者アンケートで肯定的回答80%以上を達成する。
	教育環境・設備等の整備状況等	○毎月の安全点検、年一回の学校施設点検、学校衛生点検訪問の結果を踏まえて、問題箇所をリスト化する。	○点検の結果を共有して随時関係各所と調整し可能な限り迅速に対応、改善する。
	教職員の服務歴正の取組等	○服務事故防止研修を計画的に実施する。	○服務事故ゼロ。
	教職員のライフワークバランスの取組等	○業務の効率化を進め勤怠システムにより教職員個々の超過勤務時間を把握管理する。	○全教職員月毎超過勤務45時間以内を達成する。
家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等	○学校HPの充実、動画配信、学校だより学年だよりメール配信の活用により情報発信に努める。	○月毎のHP更新回数30回以上を達成する。
	保護者や地域の理解や協力を得た教育活動の推進等	○保護者面談、個別連絡、地域巡り、OB訪問、PTA・町会との連携により教職員と保護者、関係者との交流を積極的に推進する。	○新型コロナ感染拡大防止の中で工夫して公開する。 ○周年行事の取組を動画、画像、掲示板で周知する。 ○平均月1回以上保護者の来校機会を設定する。
	異学年集団活動の充実等	○委員会、クラブ、登校班による集団登校、各子供会の健全育成活動、PTA運営行事の取組を推進する。	○タブレット端末を活用してリモート等で実施する。 ○児童の意見を取り入れ児童が主体的に参加や取組ができる方法で実施する。